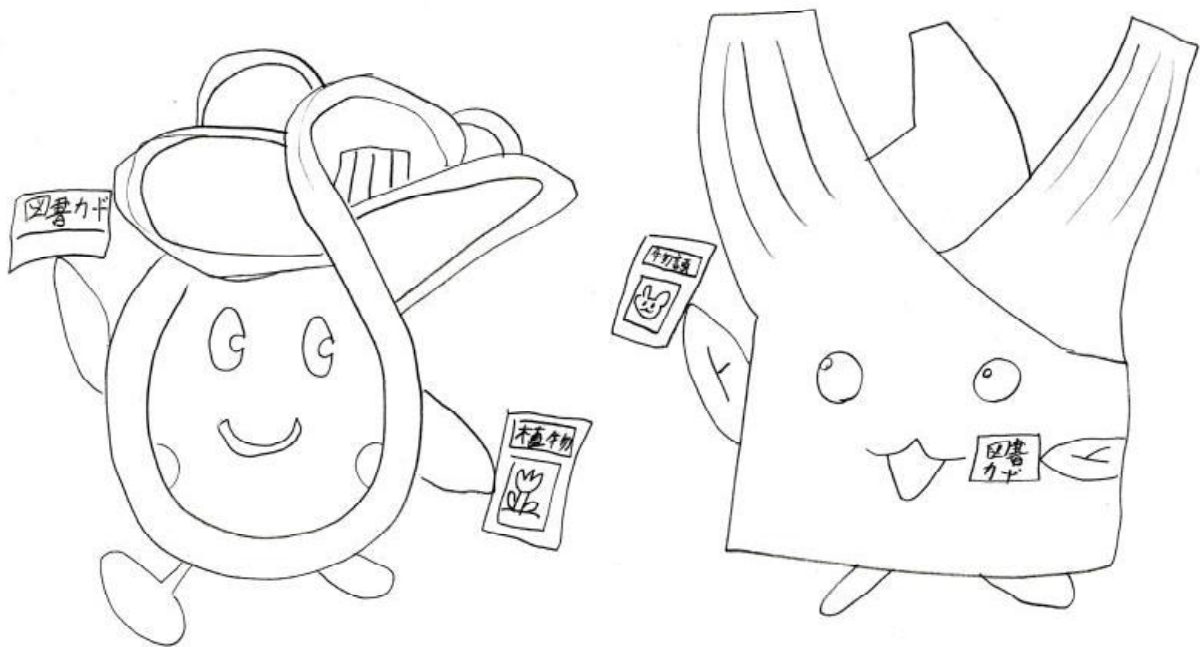


里庄町立 図書館ニュース



片山ひなたさん 「図書館へレッツゴー」

第366号 令和5年11月

お知らせ

館内利用について

皆様に快適にご利用いただけるよう次の点にご留意ください。

- ・新聞や雑誌を長時間独占しないようにお願いします。
- ・最新号の雑誌は一誌ずつご利用ください。
- ・当日の新聞も一紙ずつご利用ください。
- ・携帯電話のご利用はご遠慮ください。

「ふくちゃん 読書手帳」のご利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ?」「読んだ本だった!」「読んだ本が思い出せない!」などの悩みがなくなり便利です。また、自分の読書歴を作成し、振り返ることができます。

読書手帳は、図書館カウンターにあります。どうぞご利用ください。

なお、50冊、100冊読んだ方には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。さらに、200冊、300冊と、どんどん読み進めてくだされば幸いです。100冊追加ごとにプレゼントも待っています。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。

- ・大切に扱いましょう。
- ・返却期限を守りましょう。
- ・無断で持ち出さないようにしましょう。

☆万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

「佐藤清明」特設サイト

佐藤清明（さとうきよあき、通称せいめいさん：1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄町出身の博物学者です。彼の業績を研究するための団体「佐藤清明資料保存会」の活動の様子などを紹介しています。知られざる知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、里庄に関係のある方は、ぜひ里庄町立図書館のホームページの特設サイトをご覧ください。

里庄町立図書館の障がい者サービス

① デイジー図書（耳で聞く図書）の郵送サービス

視覚障がい者の方、視覚による表現の認識に障がいがある方、寝たきりや麻痺等により図書を持ったり、ページをめくったりできない方やできにくい方にご利用いただけるサービスです。ぜひご利用ください。

② 読書が困難な方、障がいのある方へのサービス

- ・大活字本（大きな活字で書かれた本です）
- ・点字の本（目の不自由な方が指先でさわって読む本です）
- ・LLブロック（簡単な言葉、絵や写真を使ってやさしく読める本です）
- ・朗読CD（物語や落語を聞いて楽しめます）
- ・拡大読書器（モニターに文字を大きく写して読めます）
- ・拡大鏡・老眼鏡（カウンターに用意しています）
- ・簡易筆談器（耳に障がいをお持ちの方用の筆談器です）
- ・車いす（館内で利用できます）・多目的トイレ（どなたでも利用できます）
- ・エレベーター（階段の向かい側にあります）

※視覚障がい者の方等への録音図書の無料郵送貸出サービスをご利用される場合、障がい者等サービスの登録が必要です。詳しくは図書館までお問い合わせください。

マイナンバーカードでの利用サービス

マイナンバーカードで、図書館の本を借りることができます。

【利用手続き】

次の2つのカードを図書館カウンターにお持ちください。

マイナンバーカードに図書館利用者番号を登録します。

①里庄町立図書館利用者カード

②マイキーID発行済みのマイナンバーカード

※一度登録していただくとマイナンバーカード貸出サービスが受けられます。

※本の予約等は利用者番号が必要です。利用者カードは捨てないでください。

行事予定

◎ 11月 特設展示（おしごとの本展）

- 1日 (水)
2日 (木)
3日 (金) **臨時休館日** 文化の日
4日 (土) おはなしトトロ 14:00～ 小川まりえ陶芸作品展 ～5日
5日 (日) リサイクル市 ～8日
6日 (月)
7日 (火) **休館日**
8日 (水)
9日 (木)
10日 (金) エルマーの工房 13:30～
11日 (土) おはなしトトロ 14:00～ 中学校美術工芸作品展 ～18日
12日 (日) ちぎり絵教室「紙遊会」9:00～ 組み木の広場「木楽工房」10:00～
おはなし会 10:30～11:00
13日 (月)
14日 (火) **休館日**
15日 (水)
16日 (木)
17日 (金) エルマーの工房 13:30～
18日 (土) 清明研 13:30～ おはなしトトロ 14:00～
19日 (日) **休館日**
20日 (月)
21日 (火) **休館日**
22日 (水) ちぎり絵展 ～26日
23日 (木) 勤労感謝の日
24日 (金) エルマーの工房 13:30～
25日 (土) おはなしトトロ 14:00～
26日 (日)
27日 (月)
28日 (火) **休館日**
29日 (水)
30日 (木) **月末整理休館日**

◎ 12月 特設展示（クリスマスの絵本・お正月の準備展）

- 1日 (金) エルマーの工房 13:30～
2日 (土) おはなしトトロ 14:00～ 第20回子どもたちの絵画展 ～3日
3日 (日)
4日 (月)
5日 (火) **休館日**
6日 (水)
7日 (木)
8日 (金) エルマーの工房 13:30～
9日 (土) おたのしみ会（クリスマス・パーティー）14:00～
退職互助会浅口支部作品展 ～10日
10日 (日) ちぎり絵教室「紙遊会」9:00～ 組み木の広場「木楽工房」10:00～
11日 (月)

- 12日 (火) **休館日**
 13日 (水)
 14日 (木)
 15日 (金) エルマーの工房 13:30～
 16日 (土) おはなしトトロ 14:00～
 第4回清明を読む会 13:30～ 清明研究会 14:50～
 17日 (日) **休館日**
 18日 (月)
 19日 (火) **休館日**
 20日 (水)
 21日 (木)
 22日 (金) エルマーの工房 13:30～ 図書館講座 14:00～15:00
 23日 (土) おはなしトトロ 14:00～
 24日 (日)
 25日 (月)
 26日 (火) **休館日**
 27日 (水)
 28日 (木) **月末整理休館日**
 29日 (金) **年末休館日**
 30日 (土) "
 31日 (日) "

展示・催し案内

◎特設コーナー

11月

場所 カウンター前の特設架
 内容 おしごとの本展

12月

場所 カウンター前の特設架
 内容 クリスマスの絵本・お正月の準備展

◎ふくちゃんくじ

日時 10月27日(金)～11月9日(木)

全国読書週間の期間中、ふくちゃんくじを実施します。今年からその場で当たるガチャガチャくじになりました。すてきなふくちゃんグッズを当てましょう。

◎小川まりえ陶芸作品展

日時 11月4日(土)～5日(日)

場所 2階 展示室

内容 小川まりえさんの陶芸作品を展示

◎リサイクル市

日時 11月5日(日)～8日(水)

場所 1階ロビー

※ 古くなった書籍や寄贈された書籍の一部をリサイクルします。

◎おはなし会

日時 11月12日(日) 10:30～11:00

場所 1階 おはなしの部屋

内容 図書館司書の読み聞かせ、紙芝居等

※ 12月はお休みします。

◎中学校美術工芸作品展

日時 11月11日(土)～18日(土)

場所 2階 南展示室

内 容 里庄中学校生徒の美術工芸作品を展示

◎文化協会ちぎり絵展

日 時 11月22日(水)～26日(日) ※26日は15時まで

場 所 2階展示室

◎第20回子どもたちの絵画展

日 時 12月2日(土)13:30～3日(日)15:00

場 所 2階 北展示室

内 容 笠岡・里庄・浅口の保・幼・子ども園児の絵画展

主 催 国際ソロプチミスト笠岡

◎おたのしみ会「クリスマス・パーティー」

日 時 12月9日(土)14:00～15:00

場 所 2階 視聴覚室

定 員 30名(申込多数の場合、抽選)

※ 参加ご希望の方は図書館までお問い合わせください。

◎退職互助会浅口支部作品展

日 時 12月9日(土)13:00～10日(日)15:00

場 所 2階 展示室

内 容 岡山県退職互助会浅口支部会員の方の作品展

◎第4回 清明を読む会

日 時 12月17日(土)13:30～14:30

場 所 2階 視聴覚室

内 容 「妖怪をビジュアル化する」

講 師 越山 洋三氏

定 員 40名(要予約) ※ 参加ご希望の方は図書館までお問い合わせください。

◎図書館講座「第2回ペーパークラフトの会」

日 時 12月22日(金)14:00～15:00

場 所 2階視聴覚室

内 容 干支の飾り作り

対 象 一般30名

※ 要予約・応募者多数の場合は抽選

図書館ボランティア どなたでも参加できます。お手伝い下さい。

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日時 毎週 土曜日 14:00～

・内容 町内の幼稚園・小学校でのおはなし宅配便や図書館での読み聞かせなどの準備や練習

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

・日時 毎週 金曜日(祝日を除く)13:30～

・内容 図書館内の季節ごとの装飾、図書館行事のプレゼントや賞品の作製

趣味の会・学習会 新入会員募集中です。

◎組木の広場「木楽工房」

・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00

・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00

・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎清明研究会

日時 毎月第3土曜日 13:30～ 2時間程度

会場 里庄町立図書館 2階視聴覚室

内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内

9月に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 日本の小説

▽**からさんの家 まひろの章** (小路 幸也：徳間書店)

高校を卒業したばかりのまひろは、血の繋がらない祖母と暮らすことになった! 自分に正直に生きてきた70代の女性と、彼女の下宿する個性的な面々との生活を描く家族小説。『読楽』連載を加筆修正。

▽**からさんの家 伽羅の章** (小路 幸也：徳間書店)

詩人、小説家、作詞家、画家などをしてきた女性・伽羅に義理の孫娘が出来て…。自分に正直に生きてきた70代の女性と、彼女の下宿する個性的な面々との生活を描く家族小説。『読楽』連載を加筆修正。

▽**最愛の** (上田 岳弘：集英社)

久島は、情報も欲望もそつなく処理する「血も涙もない的確な現代人」として日常を生活している。だが、学生時代に手紙を交わし続けた望未だけが、人生唯一の愛として、心を離れない…。『すばる』連載に加筆・修正。

▽**存在のすべてを** (塩田 武士：朝日新聞出版)

平成3年に発生した誘拐事件から30年。新聞記者の門田は旧知の刑事の死をきっかけに被害男児の「今」を知る。事件の真実を求め再取材を重ねた結果、ある写真家の存在が浮かび上がり…。『週刊朝日』掲載を改題・加筆修正。

▽**ヨル/ヒカリ** (畑野 智美：中央公論新社)

手芸用品店を営む木綿子は、35歳になった今も恋人がいたことがない。住み込みで働くことになった28歳の光は、“普通の生活”をしたことがない。不器用な大人たちの“ままならなさ”を救う、ちいさな勇気と希望の物語。

▽**楽園の犬** (岩井 圭也：角川春樹事務所)

英語教師をしていた麻田。日本海軍のスパイという密命を帯び、太平洋戦争勃発直前のサイパンに降り立った。世の中が戦争に突き進もうとする時、人はどこまで自分でいられるのか。『ランティエ』連載に書き下ろしを加え書籍化。

▽**青春をクビになって** (額賀 滯：文藝春秋)

瀬川朝彦、35歳。無給のポスト・ドクターとして古事記の研究に青春を賭してきたが、研究を続けるべきか煩悶していた。そんな折、ゼミ時代の先輩が大学の貴重な史料を持ったまま行方不明になってしまうという事件が…。

▽**ヒロイン** (桜木 紫乃：毎日新聞出版)

1995年、渋谷駅で毒ガス散布事件が発生。指名手配されたのは宗教団体の幹部男性と、何も知らずに同行させられた23歳の信者岡本啓美。この日から、無実の啓美の長い逃亡劇が始まった。『サンデー毎日』連載を加筆・修正。

▽**逝きたいなピンピンコロリで明日以降** (三浦 明博：講談社)

認知症が心配になるほどのもの忘れ、墓じまいをめぐる親戚騒動、定年後の夫とのうんざりする暮らし。それでも明日はやって来る。それどころか明後日も。人生100年時代の新・シニア像を描く全7編。

▽**シェニール織とか黄肉のメロンとか** (江國 香織：角川春樹事務所)

母と暮らす作家の民子のもとに、イギリスから帰国した友人・理枝が居候させてほ

しいとやってきた。主婦の早希も交え、かつての「三人娘」は、西麻布のビストロで再会を祝し…。『ランティエ』連載に加筆訂正し単行本化。

▽あなたが誰かを殺した (東野 圭吾：講談社)

閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。そこに、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎が現れ…。

▽ショート・セール (楡 周平：光文社)

悪質なプロ経営者に潰された父の仇を打ち砕くべく、1人の辣腕投資家が立ち上がった。信頼する仲間と共に、世界経済のトレンドと矛盾を利用した一世一代の経済ゲリラ戦を仕掛け…。『小説宝石』掲載を改稿し書籍化。

▽櫻がけの二人 (嶋津 輝：文藝春秋)

裕福な家に嫁いだ千代と、女中頭の初衣。戦後すべてを失った千代は住み込みの女中に、視力を失った初衣は三味線の師匠となり…。大正から戦後にかけて、「普通」から逸れてもそれぞれの道を行くふたりの女性を描く。

▽ドードー鳥と孤独鳥 (川端 裕人：国書刊行会)

科学記者のタマキと、ゲノム研究者のケイナ。絶滅動物を偏愛するふたりが20年ぶりに再会した。ケイナに触発されたタマキは、江戸時代に日本に来た「ドードー鳥」の謎と行方を追う旅へ出て…。メールマガジン掲載を書籍化。

▽ヒマかっ! Get a Life! (日明 恩：双葉社)

かつて強い靈感を備えていた17歳の光希は、広島から上京し、足場工事会社の見習い社員として働くことに。だが、不審な現場で“見えない”はずの先輩・頭島が、幽霊を捕まえてしまう。『小説推理』など連載を加筆修正。

▽リカバリー・カバヒコ (青山 美智子：光文社)

公園の古びたカバの遊具、カバヒコ。カバヒコに触れると、治したいところが回復するという。新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒルに住まう人々は、それぞれの悩みをカバヒコに打ち明け…。『小説宝石』掲載を書籍化。

▽邂逅の滝 (遠田 潤子：光文社)

紅滝という美しい滝に残る哀しい伝説。だが、それが語らない恋の歴史があった。現代から、大正、江戸、安土桃山、南北朝へと、いびつな螺旋を描きながら繰り返す、切なく凄まじい恋の物語。『小説宝石』掲載を単行本化。

◎ 歴史・時代小説

▽雇足軽 八州御用 (辻堂 魁：祥伝社)

上役の罪に連座し失職した竹本長吉は関八州取締出役の元、関東の農村の治安を維持する<雇足軽>となった。巡る季節の中、土地土地で老若男女の心の裡に触れる。そんな時、残忍非道な押し込み強盗一味の捕縛を命じられ…。

▽風と雅の帝 (荒山 徹：PHP 研究所)

鎌倉時代後期、量仁(のちの光厳天皇)は持明院統の期待を背負って即位したが、前帝・後醍醐によって即位そのものを否定される。その後、足利尊氏に擁立されるも、尊氏の裏切りによって南朝の囚われの身に…。

▽太閤暗殺 秀吉と本因坊 (坂岡 真：幻冬舎)

慶長19年、本因坊算砂は徳川家康に呼び出される。信長・秀吉・家康の囲碁の師匠として対局を重ねた算砂。この男だからこそ知り得た豊臣家の秘密と天下人の死の真相とは? 『北羽新報』他連載を改題し、加筆・修正。

▽真田の具足師 (武川 佑：PHP 研究所)

真田兵が着用している「不死身の具足」。その秘密を探るべく、徳川家康は南都奈良の具足師の息子、岩井与左衛門に真田潜入を命じ…。真田 vs 徳川の死闘の裏にある、職人たちの矜持に迫る書き下ろし戦国エンタテインメント。

▽【ギン】 (赤神 諒：光文社)

大友宗麟の家臣・戸次道雪のひとり娘は、幼い頃から男勝り。父の跡を継いで女城主となり、最強の女武将を目指したが…。西国一強く美しい女城主の「性」と「愛」に迫る戦国小説。『大分合同新聞』連載を書籍化。

◎ 推理・ミステリー

▽百鬼園事件帖 (三上 延：KADOKAWA)

昭和初頭の神楽坂。大学生の甘木は教授で作家の内田百間と親しくなる。先生と行動をともにするうち、甘木は徐々に得体の知れない怪奇現象に巻き込まれるようになり…。『文芸カドカワ』他掲載に書き下ろしを加え単行本化。

▽ヴァンプドッグは叫ばない (市川 憂人：東京創元社)

現金輸送車襲撃事件が発生し、監視が行われる市内。その真の理由は、脱走した連続殺人犯「ヴァンプドッグ」を捕らえるためだった。一方、隠れ家に潜伏していた襲撃犯の1人が殺され…。マリアと漣が史上最大の難事件に挑む!

▽黒い糸 (染井 為人：KADOKAWA)

結婚相談所でアドバイザーとして働く亜紀は、顧客とトラブルを起こして以来、無言電話などの嫌がらせに苦しめられている。亜紀の息子が通う小学校でも、クラスメイトの女兒が失踪する事件が起きていて…。ホラーサスペンス。

▽素敵な圧迫 (呉 勝浩：KADOKAWA)

交通巡査のモルオは、落書き事件への対応を迫られていた。誰が何の目的で、商店街のあちこちに「V」の文字を残したのか? 「Vに捧げる行進」など全6編を収録するミステリ短編集。『小説現代』など掲載を書籍化。

▽ちぎれた鎖と光の切れ端 (荒木 あかね：講談社)

孤島に集まった8人の男女。樋藤清嗣は自分以外の客を全員殺すつもりでいた。樋藤が逡巡していると滞在初日の夜、参加者の1人が舌を切り取られた死体となって発見された。たてつづけに第二第三の殺人が起きて…。

▽二律背反 (本城 雅人：祥伝社)

20年ぶりのリーグ優勝を目前にするプロ野球・横濱セイバーズ。快進撃の立役者である投手コーチ二見里志のもとに盟友・檀野晋の訃報が届く。当初、自殺だと思われていたが、殺人と発表され…。『小説NON』連載に加筆修正。

▽神の呪われた子 (石田 衣良：文藝春秋)

ウイスキーバブル、過激な推し活、連続強盗団、宗教二世…。難破寸前の日本という船を襲うトラブルに、今日もマコトは立ち向かう。表題作など全4篇を収録。『オール讀物』掲載を単行本化。

▽鏡の国 (岡崎 琢磨：PHP 研究所)

大御所ミステリー作家・室見響子の遺稿である私小説が見つかった。出版の準備が進んでいたが、担当編集者は削除されたエピソードがあると言う。削除されたパートは実在するのか。なぜ響子はそのシーンを「削除」したのか…。

▽ぎんなみ商店街の事件簿 BROTHER編 (井上 真偽：小学館)

四人兄弟が、愛する地元のぎんなみ商店街で起きた不穏な事件に迫る。同じ事件、同じ手がかりを見ているのに、三姉妹とはまったく違う推理の展開に…? パラレルミステリ。

▽ぎんなみ商店街の事件簿 SISTER編 (井上 真偽：小学館)

焼き鳥店「串真佐」の三姉妹が、愛する地元のぎんなみ商店街で起きた不穏な事件に迫る。同じ事件、同じ手がかりを見ているのに、四兄弟とはまったく違う推理の展開に…? パラレルミステリ。

▽サドンテス (相場 英雄：幻冬舎)

21歳の理子はある女性との出会いで人生が好転。百貨店をクビになった小島はSNSで見た理子を妬む。そんななか、無差別殺人事件が立て続けに起きる。警視庁の長峰は事件の共通点に気づき…。『小説幻冬』連載を加筆修正。

▽幸せの国殺人事件 (矢樹 純：ポプラ社)

中学 1 年の藪村海斗と同級生の桶屋太市・烏丸未夢は、廃園になった遊園地で撮影された、ある動画を見てしまう。その動画が一体何なのかを突き止めるため、遊園地に侵入することに…。『WEB asta*』連載に加筆修正。

▽詐欺師の誤算 (笹倉 明：論創社)

返済の約束は再三破られたが、その日には入金される予定であった。「警視庁の者」だと名乗る電話が、金を貸している「相手の名前」を告げ、「知っているかどうか」を訊ねてきた。それが、事件の始まりだった。実話ミステリ。

▽ラザロの迷宮 (神永 学：新潮社)

湖畔にある洋館を、学生時代の友人と共に訪れたミステリ作家・月島理生。殺人事件の犯人を当てる脱出型の謎解きイベントが開催されるはずだったが、参加者たちは本物の死体を発見してしまい…。予測不能のサイコ・ミステリ。

▽あなたに心はありますか? (一本木 透：小学館)

その日、AI 研究に携わる 4 人の教授が、シンポジウムのため壇上に上がった。会の終盤、1 人の教授が壇上で倒れ、そのまま帰らぬ人となった。やがて、連続殺人を告げるメールが届き…。社会派ミステリー。

▽緊立ち 警視庁捜査共助課 (乃南 アサ：文藝春秋)

カメラアイを武器に群衆の中から手配犯を捜す警視庁刑事と、広域捜査を担当する刑事。ある時、「強盗および殺人の手配犯がここにいる!」という緊急立ち回り情報が入り…。本格警察小説。『オール讀物』掲載を書籍化。

▽午後のチャイムが鳴るまでは (阿津川 辰海：実業之日本社)

文化祭で販売する部誌の表紙イラストレーターが行方不明になり、昼休みの校内を大捜索するが…。「いつになったら入稿完了?」など全 5 話を収録する学園ミステリー短編集。『THE FORWARD』など掲載に加筆修正。

▽でいすべる (今村 昌弘：文藝春秋)

雪密室で死んだマリ姉が遺したのは、「七不思議」のファイル。雪密室の謎を解く鍵は、「七不思議」に隠されている? 少年少女が、小学校生活最後の謎に挑む! 『オール讀物』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

▽111 (伊坂 幸太郎：KADOKAWA)

やることなすことツキに見放されている殺し屋・七尾。通称「天道虫」と呼ばれる彼が請け負ったのは、超高級ホテルの一室にプレゼントを届けるという「簡単かつ安全な仕事」のはずだったのだが…。

▽隣人を疑うなかれ (織守 きょうや：幻冬舎)

ある日、隣人が姿を消したことで漂い始めた不穏な空気。このマンション内に殺人犯がいる? 死体はない。証拠もない。だけど不安が拭えない。会う人全員が疑わしくなるミステリー長篇。『小説幻冬』連載を加筆修正し単行本化。

▽ロング・ロード 探偵・須賀大河 (堂場 瞬一：早川書房)

私立探偵・須賀大河は、巨大 IT 企業の社長になった旧友から会社を誹謗中傷する怪文書の調査を依頼される。中傷はやがて脅迫へ。犯人に罠を仕掛ける大河だが、行く手には思わぬ悲劇が…。『ミステリマガジン』連載を加筆修正。

◎ ホラー・怪談

▽オイサメサン (神津 凜子：講談社)

小学生の夏休みに霊が「視える」ようになり、赤い服の女の霊に怯える鈴を救ったのは、祖母がくれた「オイサメサン」の指輪。9 年後に会った「視える」男は、オイサメサンは詐欺師だと吐き捨て…。『小説現代』掲載を単行本化。

◎ エッセイ

▽顔面放談 (姫野 カオルコ：集英社)

独自の小説世界を織り成しつづける姫野カオルコは稀代の「顔マニア」でもあった！
姫野カオルコの並々ならぬ観察眼が炸裂する捧腹絶倒のマニアク・エッセイ。『青春と読書』連載を加筆修正。

▽**こんな感じで書いてます**（群 ようこ：新潮社）

書き始めの苦しみ、対象との距離感、「書く」と「読む」のバランス、まとはずれな誹謗中傷のやり過ぎ方、前期高齢者になってからの変化…。群ようこが物書き生活のなかで考えてきたことを綴る。『小説新潮』連載を単行本化。

▽**歌わないキビタキ 山庭の自然誌**（梨木 香歩：毎日新聞出版）

歌わないキビタキは別人(鳥)のようだ。繁殖期の頃の朗らかな彼ではなく、何か重い鬱屈を胸に抱えているような。山小屋暮らしや動植物との出会いなどを綴ったエッセイ集。『毎日新聞』『サンデー毎日』連載を書籍化。

▽**ころび切支丹 遠藤周作初期エッセイ**（遠藤 周作：河出書房新社）

カトリック者は、絶えず自分自身と闘わなければならない。小説家・遠藤周作が若き日に信仰と文学の軌跡を綴った、エッセイや評論を集成。「沈黙」刊行前の貴重な講演録も収録する。

◎ 海外紀行・旅行記

▽**ナポレオン街道 可愛い皇帝との旅**（伊集院 静：小学館）

法典を編纂し、道を整備し、ルーヴル美術館や競馬の基礎を築いたナポレオン。伊集院静が稀代の「英雄」を紐解きながら、コルシカ島、パリ、ワーテルローなどナポレオンゆかりの地を旅する。『週刊ポスト』連載を加筆修正。

こどもの本

◎ 生活

▽**きゅうきゅうぼこの絵本 ケガをしたらどうする？**（WILL こども知育研究所：金の星社）

「くちのなかをきった」「ドアにゆびをはさんだ」「あつくて、あたまがくらくらする」…。小さな子どもによく起きるケガ・急病・事故の応急手当てと予防のポイントを、イラストとともにやさしく解説します。

◎ 社会科

▽**元気？ 世界の子どもたちへ**（長倉 洋海：朝日新聞出版）

「やあ、元気？」と声をかけ、世界各地で出会った子どもたちを撮ってきた写真家・長倉洋海。それらの写真とともに、子どもたちと、子どもたちの暮らす国や生活について綴った文も収録する。

◎ 理科・自然科学

▽**ふしぎだらけのウナギ**（黒木 真理：岩崎書店）

日本の食文化を代表する魚、ウナギ。しかし、その生態はわからないことだらけだった。最新の研究によりウナギの秘密に迫るほか、水産業や食文化など、多角的にウナギを紹介する。

▽**けんび鏡でスームイン！ のぞこうおどろきの世界**（アリス・ジェイムズ：岩崎書店）

身近にあるものをけんび鏡で見ると、目に見えない驚きに満ちた世界がある！ 光学けんび鏡と電子けんび鏡で身近なものを拡大・撮影した写真を多数掲載し、イラストを交えて説明する。科学に興味を持つきっかけとなる一冊。

◎ 日本の作品

▽**ゆみちゃん**（小手鞠 るい：くもん出版）

りりちゃんの妹・ゆみちゃんは、りりちゃんが保育園の頃に生まれた。りりちゃん

の役目は、ゆみちゃんと遊ぶこと。だが、ゆみちゃんが生まれて3年目の冬、ゆみちゃんが熱を出し…。小手鞠るいが子どもたちに届ける命の物語。

◎ 動物たちが活躍

▽赤いめんどり (アリソン・アトリー：福音館書店)

ひとりぼっちで貧しい暮らしをしているおばあさんの家に、やせこけた赤いめんどりがやってきました。めんどりははたらきもので、おばあさんの暮らしは豊かになります…。英国児童文学の名手が人生のよろこびを描く。

◎ ファンタジー・SF

▽ふしぎな図書館とてごわい神話 (廣嶋 玲子：講談社)

わがままで身勝手だからおもしろい？ 先生やクラスメートにいじめられ、学校に行けなくなった守は、きれいな女の子から、「ギリシャ神話」の世界を“正しくして”と頼まれ…。

◎ 日本の絵本

▽どすこいみいちゃんパンやさん (町田 尚子：ほるぷ出版)



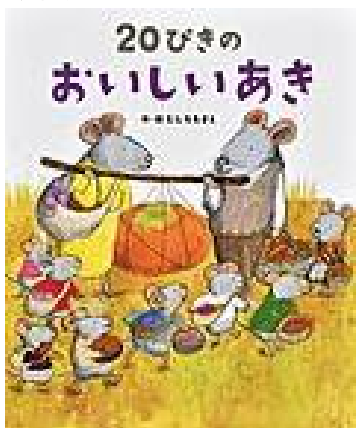
ねこのみいちゃんは、グーパーグーパーきじをこねる。どすこいどすこい、おいしくなあれ。みいちゃんのすがたは、なぜだかおすもうさんみたいで…。見ているだけで楽しくなる、パンやのみいちゃんの朝を描いた絵本。

▽どんぐり (たての ひろし：小峰書店)



どんぐりが梢から落ちてくる。どんぐりは生きようとしている。けれど、ほとんどは死んでいく。誰かの命は誰かの糧になっている。森はそのようにできている。季節を越えてめぐる生命の気配を描く。

▽20びきのおいしいあき (たしろ ちさと：ひかりのくに)



栗ご飯、きのこお芋の煮物、どんぐりと山ぶどうのケーキ、大きなきのこのバター焼き。ねずみの18匹きょうだいと、父ねずみ、母ねずみの総勢20匹の大家族は、実りの秋を満喫して…。『おはなしひかりのくに』を再編集。

▽ねみちゃんのチョコッキ (上野 紀子：ポプラ社)



ねずみくんが、ねみちゃんに編んでもらったチョコッキをきていたら、「いいチョコッキだね。ぼくもほしいなあ」と、他の動物たちがやってきて…。「ねずみくんのチョコッキ」でお馴染みの動物たちが出てくる楽しいお話。

▽あーっとかたづけ (田中 達也：福音館書店)



脱ぎっぱなしの靴、床に散らかし放題のおもちゃなどが、「かたづけ」によって楽しい世界に様変わり！ 見慣れたものが別のものに見える写真絵本第2弾。ジャケット袖に切り取って使うミニチュア作業員つき。

▽まじょのすいぞくかん (佐々木 マキ：福音館書店)



森のなかにとつぜん現れた奇妙な水族館。そこには、水槽に入れられたおかしい魚たちがいた。「水のなかからだしてくれえ…」という声を聞いた女の子が水槽から水を抜くと、魚がどうぶつの姿になって…。

▽たべるぞたべるぞ (田島 征三：佼成出版社)



たべるぞたべるぞ、はらいっぱい！ 生きるための「たべる」、子を養うための「たべる」、みんなで喜びを分かち合うための「たべる」…。本能であり文化でもある「食」の様々な側面を、芸術家・田島征三がダイナミックに描く。

▽パンどろぼうとほっかほっカー (柴田 ケイコ : KADOKAWA)



やぎのおばあさんの頼みで、パンを届けに出かけたパンどろぼう。なかなか辿りつけずにいると、1台の車が通りすぎ…。ほっかほかのパンとほっかほかの思いをのせて、ほっかほっカーが走りだす! 「パンどろぼう」シリーズ第5弾。

▽わたしのおにんぎょうさん (でくね いく : 偕成社)



お友達のお誕生日祝いに、お母さんがお人形を作ってくれました。女の子はお人形を抱いてお誕生会に向かいますが、少し歩くとお人形がしゃべりだしました。そして、道に飛び降りて公園に行き、砂場やすべり台で遊んで…。

▽ここにいるよ (鈴木 まもる : 金の星社)



おかあさんねこが寝てる間に、家からお外に出た、こねこのちーすけ。庭で、てんとうむしや、かたつむり、あまがえるを見つけますが、みんなどこかに行ってしまいました。だれもいなくなつて、静かに見える庭ですが…。

▽ピースケのいえで (たかどの ほうこ : 童心社)



みどちゃんの手さげに、なぜかのぶちゃんのぬいぐるみのピースケが。明日、返しに行くことにしたみどちゃんは、ぬいぐるみたちを入れるカゴの中にピースケを入れた。ピースケはベソをかきながら、みんなに家出のわけを話し…。

▽へんしんやきいも (あきやま ただし：金の星社)



へんしんやきいもを食べると、いろいろな音のおならが出ます。おんぷちゃんが食べると「おんぷおんぷ、ぷおんぷおん」とかかわいい音で…。声に出して繰り返し読んでみるといろいろなものが変身しちゃう、不思議な言葉あそび絵本。

◎ 外国の絵本

▽おぼけているの? (エラ・ベイリー：光村教育図書)



10月のおわり、ものが消えたり、移動したりするように。まさか、おぼけのしわざ!? おぼけを信じないジョージアは、家の中で次々起こるおかしい出来事を次々に解決するが…。おぼけの絵探しも楽しい、ハロウインの絵本。

▽ミイをたすけて! ムーミンロール (トーベ・ヤンソン, ラルス・ヤンソン：徳間書店)



北風が吹く秋。ちびのミイはタコをあげにいきたくてたまりません。そんな時、家をなくしたニブリングがやってきました。ムーミンママが「ミイの部屋に泊めてあげよう」と言うと、ミイは…。親子で楽しめるムーミン谷の絵本。

▽その絵ときたら! 新しい絵本の時代をつくったコールデコット (バーバラ・マクリントック：ほるぷ出版)



米国で最も重要な絵本の賞「コールデコット賞」のもとになった人物とは? 生き生きと動きだしそうな絵で人気となり、後の作家たちにまで影響を与えた、19世紀絵本の巨匠ランドルフ・コールデコットの伝記絵本。

開館時間

(4月～11月)

▽ 午前9時～午後7時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

(12月～3月)

▽ 午前10時～午後6時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

▽毎月 月末整理日

(月末が火曜日等で休館の場合、その前日)

▽年未年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月3日～9日)

▽年度末整理日 (3月31日)



里庄町立図書館キャラクター

里庄町イメージキャラクター

ふくちゃん

&

里ちゃん

里庄町立図書館ニュース

No. 366 2023. 11. 1

岡山県瀬口郡里庄町里見2621

電話 0865-64-6016